

す・とうぶだより

2020-02月号

大とんど!

今年も興東小学校で行われた大とんどに、加藤と松村隊員で行ってきました!

大きな炎は、それだけで圧巻です! 今年もいい感じに炙られてきました。

燃やした後は、その炭を使ったお餅タイム。5年生が校庭の一角で栽培したもち米から作ったお餅です。大変おもしろかったです。ごちそうさまです。

前日が強風を伴う雨だったので、ちよびり心配していたものなんのその。

当日は子供たちの心のようにピッカピカの晴れ。

今年もいいことがありそうですね!
(加藤)



自作した店舗

12月末にJR奈良駅前でも毎月最終日曜日に開催している奈良フードシエツドというオーガニックマーケットにカレー屋として、出店しました。

今回は、以前研修させて頂いた舞鶴市の解体施設から鹿肉を購入して作った「鹿肉のキーマカレー」と、このイベントの主催者である奈良市の八百屋である五ふしの草さんから自然栽培のたまねぎや有機栽培のほうれん草を購入して作った「ほうれん草カレー」の2種類を提供しました。3割程のお客様が外国人の方で、感想を聞くと、「グッド!」や「ナイス!」等の嬉しい言葉を頂きました。

これからの機会があれば出店しますのでお立ち寄りください。

(青野)

奈良フードシエツドに

出店!

協力隊全国サミットに出店します。

前月号の記事で少し触れましたが、2月2日に開催される第6回地域おこし協力隊全国サミットに加藤隊員と2人で出店することになりました。

全国から現役の協力隊員だけでなく、地域づくりに興味のある方や、行政や自治体関係者も数多く参加されるイベントです。全国サミットの内容は、講演と有識者によるパネルディスカッションの他、約35の団体による出店・展示ブースがあります。

出店・展示ブースでは、全国の地域おこし協力隊員が関わった地域の特産品や工芸品の展示・販売、隊員の活動内容の報告・展示の他、協力隊員の募集活動を行う自治体もあります。

加藤隊員が携わっている「えごま油・はちみつ」の販売と、松村が関わっている奈良市の「さとやま民泊」のPRとして地域の産品の紹介を実施します。

奈良市東部が全国の人に心を届けてもらうように頑張ります。

(松村)